

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	670 鉛給水管交換工事費支援対策事業									
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部水道業務課 給水係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	AA-010201-05 営業費用		配水及び給水費（補助金）							
要求区分		事業期間			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画										
根拠法令						事業体制	職員のみ			
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
鉛給水管解消の助成を行うことにより、一層安全な水の供給を図る。					鉛給水管解消の交換工事費用の2分の1に相当する額を助成する。（限度：10万円）					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 6月中に本事業の目的・仕組み等についてのお知らせ文書を作成し、地区の回覧等にて周知する。 新規指定事業者に対し、本制度の説明を加えるとともに、年内開催予定の事業者講習会時にも制度説明を行い周知徹底を図る。 					6月 お知らせ文書を区長に送致し、地区内に回覧をお願いした。 8月 指定給水装置工事事業者講習会時に制度の説明を行った。 通年 新規事業者説明会時及び指定給水装置工事事業者説明会時に本制度についての説明を行った。					
成果					課題					
申請4件（うち1件はH29年度申請）に対し、すべての交換工事が年度内に完了し、安全な水道水の供給が図れた。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	鉛給水管交換工事助成件数					(件)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	4.0	5.0	3.0	5.0	4.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	500	400	1,000	0
事業費計		(千円)	500	400	1,000	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	711	706		
事業コスト		(千円)	1,211	1,106		

R01年度当初積算根拠	交換工事費助成 100,000円/件×10件					
-------------	------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	671 給水台帳データ構築事業									
戦略プラン					担当部課	生活環境部水道業務課				
総合戦略					係名	給水係				
					新規・継続	継続				
予算科目	AA-010201-01 営業費用 配水及び給水費（委託料）				事業分類	任意的事務				
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画										
根拠法令					事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>申請から工事完成までの給水装置に関する情報を電子データ化することにより、わかりやすく正確な台帳システムによる情報提供及び給水装置に関する問合せ等の対応を迅速に行う。</p>					<p>・従来の紙ベースによる台帳図、給水装置工事完成図書、地番図、市販地図等を基に台帳システム用に地理情報、各種文字属性情報を加えて電子データ化し、給水台帳管理システムを構築していく。</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> ・H29年度末までの工事が完了している竣工情報を電子データ化する。 ・必要に応じ、職員がデータ更新を行うなど最新の情報が閲覧可能な給水台帳管理システムを構築する 					4月 設計積算のための見積書収集（3社） 5月 業務委託執行伺い 7月 一般競争入札公告・契約 8月 申請書図面等を整理し、引渡し 3月 竣工、完了検査					
成果					課題					
<ul style="list-style-type: none"> ・H30年12月までのデータに更新されたことで、情報閲覧者に対し、より最新の情報提供ができるとともに問合せに対しては迅速な対応が可能になった。 										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	給水データ構築件数					(件)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	2,097.0	1,935.0	2,635.0	3,247.0	3,881.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	14,270	16,300	18,290	0
事業費計		(千円)	14,270	16,300	18,290	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,133	2,118		
事業コスト		(千円)	16,403	18,418		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・H30年1月以降に竣工の給水装置工事についてデータ構築を行う。 ・H30年1月～H31年3月までの給水装置工事 4,400件 					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	672 給水装置工事設計審査申請に関する事務							
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部水道業務課 給水係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定事務		
予算科目	AA-010201-01	営業費用 配水及び給水費（委託料）			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令	水道法			事業体制	一部委託			
				市長公約				
概要								
事業の目的				事業の概要				
給水装置工事申請の審査、水道加入金等納付書発行、納付確認及び給水装置工事承認書発行等の事務を正確かつ迅速に実施し、滞りなく市民に対して水道水の供給を行う。				<ul style="list-style-type: none"> 給水可能証明書発行 給水装置工事設計審査・承認 加入金徴収 国・県道道路占用許可申請 工事検査 給水装置工事事業者指定 その他給水装置工事に関連する事務全般 				
評価								
事業計画				活動実績				
給水装置工事申請に対して、設計審査から完成検査までを通年で実施する。				<ul style="list-style-type: none"> 年間約3,000件の給水装置工事申請を受け付けるとともに、水道加入金及び設計審査手数料の徴収を滞りなく行った。 今年度から制度化された加入金の減免申請受付・決定についても適正に行った。 				
成果				課題				
水道使用者（給水装置工事申請者）に対し、円滑に設計業務を行い、安全・安心な水道水の供給が出来た。				申請件数は年々増加するとともに複雑化する給水装置工事の設計審査申請に対し、現在の人員配置では短時間での審査・承認が困難であるため、人事配置の見直しや事務の効率化が必要である。				
改善目標（R01年度にむけて）								
課内での配置替え等により、効率的な事務処理体制を築き業務を効率的に行う。								
指標の推移								
1	指標名	給水装置工事設計審査申請件数 (件)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2,880.0	2,590.0	2,722.0	2,799.0	2,965.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	8,243	8,418	8,683	0
事業費計		(千円)	8,243	8,418	8,683	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.40	2.40		
		時間外勤務 (時間)	124.00	124.00		
	臨時職員等	(有無)	有	無		
人件費		(千円)	17,370	17,245		
事業コスト		(千円)	25,613	25,663		

R01 年度当初積算根拠	派遣職員2名分 (4,341,500円×2名)					
-----------------	-------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	128,952	152,176	168,732	0
事業費計		(千円)	128,952	152,176	168,732	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.25	1.25		
		時間外勤務 (時間)	383.00	74.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	9,851	9,006		
事業コスト		(千円)	138,803	161,182		

R01年度当初積算根拠	09水道事業費用					
	01営業費用					
	05業務費					
	35委託料					
	10上下水道料金徴収業務委託					
委託期間 H31年4月1日～R5年12月31日						
契約額 794,124,000円						
H31予算額 168,732,000円						

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	49,906	69,459	149,795	0
事業費計		(千円)	49,906	69,459	149,795	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.25	1.25		
		時間外勤務 (時間)	40.00	30.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	8,985	8,897		
事業コスト		(千円)	58,891	78,356		

R01年度当初積算根拠	09水道事業費用 01営業費用 05業務費 45修繕費					
	10メーター検満修理 90,725千円 20メーター交換等 59,070千円 検満修理 12,822個 故障修理 1,013個 引換業務(検満) 12,822個 水道メーター周り修理業務 35箇所 検満外交換業務 51箇所					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	675 上水道加入促進事業									
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部水道業務課 料金係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	AA-010202-		業務費							
要求区分		事業期間			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画										
根拠法令					事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
上水道に対する理解を深め、市民が健康で快適な生活を送れることができるよう安全・安心な上水道への早期接続を推進する。					<ul style="list-style-type: none"> 毎年全国規模で開催される「水道週間」を中心に、市民へ上水道の理解を深めてもらう。 ホームページにて上水道の安全性や情報の発信を行う。 イベント事業に参加し、アンケート等の啓発活動を展開するとともに、未整備地区要望による説明会を実施する。 ※行政改革アクションプラン「62 上水道への加入促進」該当事業					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 6月の「水道週間」に加入促進PRを市報に掲載 まつりつくばに参加し、水道水の試飲等を実施して水道加入啓発を図る。 水道加入に関するアンケートを実施 未整備地区要望による地区説明会の実施 					<ul style="list-style-type: none"> 6月 水道週間に併せて市広報紙に記事を掲載して水道水の安全性をPR 8月 まつりつくばに参加してアンケートや加入促進のチラシ配布 説明会参加 上郷仕出地区、上郷権上地区、上郷権下地区、上郷西原地区、谷田部内町地区、上郷向金村地区、上郷台宿地区・新宿地区、谷田部不動町地区、手子生地区、谷田部内町第一共同組合の説明会に参加 					
成果					課題					
H30年度末の水道普及率は、86.64%(推計値)となり、前年度末と比べ0.79%普及率が向上した。					近年、水道大口使用者を中心に水道使用量が減少傾向にある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
地下水大口利用者に対し、水道水の安心・安全を啓発し利用拡大を図る。										
指標の推移										
1	指標名	水道普及率					(%)		成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	84.6	84.6	84.7	84.7	84.7	84.7	84.7		
	実績	84.7	84.3	84.9	85.8	86.6	0.0	0.0		
	指標の概要	つくば市の常住人口に対する給水人口の割合 ※行政改革アクションプラン「62 上水道への加入促進」該当指標								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	543	61	74	0
事業費計		(千円)	543	61	74	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	40.00	74.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,655	3,713		
事業コスト		(千円)	4,198	3,774		

R01年度当初積算根拠
 09水道事業費用
 01営業費用
 05業務費
 25備消耗品費
 01備消耗品費
 【イベント用品】紙コップ、景品等 74,000円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	994 貯水槽水道点検調査事業									
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部水道業務課 給水係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	AA-0102 - 営業費用				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
要求区分		事業期間								
個別計画										
根拠法令	水道法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>貯水槽（受水槽）式の水道使用者（マンション居住者等）が、安心して安全な水の供給を受けるための貯水槽水道点検調査を実施し、設置者に対してその結果を伝え、適正な貯水槽水道管理を図る。</p>					<ul style="list-style-type: none"> 貯水槽設置者に対して、点検調査義務の周知及び管理状況アンケート調査を実施する。 市で実施している無料点検調査の案内をするとともに、実施した点検調査結果に問題がある場合は、設置者又は管理者に指導・助言を行なう。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 貯水槽設置者から、年次計画により100者を7月を目途に抽出 貯水槽の管理・点検等に関するアンケート調査票を送付 8月中に回答を得る。 希望者に対しては、職員の立会い点検を行い、必要な指導・助言等を行っていく。 					<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページにおいて、貯水槽の衛生管理の徹底について内容を更新するとともに貯水槽水道の無料点検調査について掲載し、広く周知を行った。 					
成果					課題					
<p>市内の貯水槽設置者に対する調査・指導が一通り完了し、安全・安心な水道水の供給に必要な貯水槽点検についての周知が図れた。</p>										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	アンケート回答数					(件)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	39.0	40.0	42.0	46.0	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名								()	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	40	0	0	0
事業費計		(千円)	40	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,422	706		
事業コスト		(千円)	1,462	706		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	設置者において、ほぼ適切に貯水槽管理がなされていることが把握できたため、今後は定期的（3年間隔程度）に文書でお知らせすることで、適正な管理の周知が可能であるため。
終了		

方向性		
市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない、又は不明である。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		